

社団法人日本糖尿病学会定例理事会議事録 (抄録)

日 時：平成 23 年 11 月 27 日 (日) 13:00~18:30

場 所：東海大学校友会館 「望星」の間

〒100-6033 東京都千代田区霞ヶ関 3-2-5

霞ヶ関ビル 35 階

理事現在数：18 名

出席理事：羽田勝計, 渥美義仁, 岩本安彦, 春日雅人,
門脇 孝, 田嶋尚子, 小泉順二, 中村二郎,
稲垣暢也, 南條輝志男, 花房俊昭, 横野浩一,
加来浩平, 谷澤幸生, 荒木栄一, 梅田文夫,
清野 裕 以上 17 名

欠席理事：岡 芳知 以上 1 名

監事現在数：2 名

出席監事：武田 純 以上 1 名

欠席監事：田中 逸 以上 1 名

第 46 回「糖尿病学の進歩」世話人 佐藤 謙

糖尿病関連検査の標準化委員会委員長 柏木厚典

小児糖尿病委員会委員長 雨宮 伸

報告事項

平成 23 年度庶務中間報告, 平成 23 年度支部活動中間報告, 会員の動向, 平成 23 年度会計中間報告, 「糖尿病」編集委員会報告, 「Diabetology International」編集委員会報告, 「食品交換表」編集委員会報告, 「治療のてびき」編集委員会報告, 小児糖尿病委員会報告, 協会委員会報告, 選挙管理委員会報告, 第 54 回年次学術集会報告, 第 55 回年次学術集会の準備経過報告, 日本医学会関係報告, 内保連の報告, 国際交流関係報告, 学術調査研究・教育に関する報告, 第 46 回「糖尿病学の進歩」の準備経過報告, 学会認定事業に関する報告, 分科会に関する報告, 糖尿病対策に関する報告, 各種委員会報告, 世界糖尿病デーに関する報告, 専門医制評価・認定機構に関する報告が各担当者からなされそれぞれ承認された。

第 1 号議案 第 55 回学術集会の計画, 予算について

第 55 回学術集会予算が承認された。

第 2 号議案 新入会会員の承認に関する件

正会員 286 名の入会が承認された。(p87~p88)

第 3 号議案 第 58 回会長候補者選出に関する件

内湯安子, 武田 純, 谷澤幸生の三氏が候補者に決定した。

第 4 号議案 平成 24 年度総会, 評議員会に付議すべき事項に関する件

24 年度総会議題 (案) および評議員会次第 (案) について協議した。

第 5 号議案 平成 24 年度学会賞審査委員に関する件

平成 24 年度学会賞審査委員が承認された。

第 6 号議案 専門医, 指導医, 教育施設の承認について

専門医 265 名, 指導医 69 名, 認定教育施設 29 施設, 専門医更新者 584 名, 指導医更新者 206 名, 認定教育施設更新 97 施設が承認された。(p78~p86)

第 7 号議案 その他① 平成 24 年度補正予算ならびに平成 25 年度事業計画および予算編成について

平成 24 年度補正予算ならびに平成 25 年度事業計画および平成 25 年度予算について協議検討した。

第 7 号議案 その他② 学会後援に関する件

14 件の学会後援を承認した。

1. 第 4 回 JSDEI セミナー「肥満・糖尿病, 栄養と口腔保健推進セミナー」

平成 23 年 7 月 31 日

2. 第 28 回糖尿病 Up・Date 賢島セミナー

平成 23 年 8 月 27 日~28 日

3. より良い特定健診・保健指導のためのスキルアップ講座

平成 23 年 6 月 19 日・6 月 26 日

4. 第 23 回分子糖尿病学シンポジウム

平成 23 年 11 月 26 日

5. 第 11 回日本先進糖尿病治療研究会

平成 23 年 11 月 19 日

6. 「メタボリックシンドローム撲滅運動キャンペーン」

平成 23 年 4 月 1 日~平成 24 年 3 月 31 日

7. 世界口腔保健学術大会記念「第 17 回口腔保健シンポジウム」

平成 23 年 7 月 9 日

8. 平成 23 年度「糖尿病シンポジウム」

平成 23 年 9 月 10 日・10 月 15 日

9. 糖尿病予防キャンペーン 西日本地区講演会

平成 23 年 11 月 20 日

10. 食と生命のサイエンス・フォーラムーコーヒーと

糖尿病についての最新知見—

- 平成 23 年 11 月 2 日
11. 平成 23 年度「食育健康サミット」
平成 23 年 12 月 1 日
12. 第 23 回日本糖尿病性腎症研究会
平成 23 年 12 月 3 日～4 日
13. 東京新聞健康講座「おいしい食事で糖尿病を予防しよう」
平成 23 年 12 月 11 日
14. 検査に基づく歯周病予防と全身の健康
平成 24 年 8 月 22 日

第 7 号議案 その他③ 幹事の交代について

下記の交代が承認された。

(退任) 藤本新平 (新任) 長嶋一昭

第 7 号議案 その他④ 臨時理事会の開催について

平成 24 年 3 月 1 日に盛岡において臨時理事会を開催する。

第 7 号議案 その他⑤ HbA1c の国際標準化に関する件

2011 年 10 月 1 日に検査医学標準物質機構 (ReCCS) が NGSP より ASRL (Asian Secondary Reference Laboratory) としての認証を受けたことにより、平成 24 年度から NGSP 値 : HbA1c (NGSP) を当面 JDS 値と併記した上で日常臨床に用いることとし、特定健

診・保健指導では第一期間終了年度である平成 24 年度は JDS 値のみを表記することで関係団体と合意が得られたことを、糖尿病関連検査の標準化委員会の柏木委員長が説明した。本件については理事会として承認することとし、早急に行政・関係団体などに説明を行い、理解を求めていくこととした。さらに、JDS 値と NGSP 値との関係や、国際標準値の意味などについて広く理解されるよう、学会ホームページでの公告ならびに、会員、関係学会、関連団体への文書配布、患者・医療従事者向けに、わかりやすいパンフレット配布等を早期に実施することとした。

第 7 号議案 その他⑥ 小児思春期糖尿病への取り組みについて

小児・思春期糖尿病への今後の取り組み方について、今後、会員はもとより糖尿病専門医等を小児科医からより多く輩出・育成するための環境づくりを整備するため、①小児糖尿病委員会では委員以外にオブザーバーを選任して委員会への出席を求め、②小児科医が糖尿病専門医を目指す機会を増やすため、連携教育施設 (小児科) の申請時の資格要件を緩和し、③小児糖尿病サマーキャンプへの参加要件を緩和し、④小児思春期糖尿病研究会が主催する「小児思春期糖尿病シンポジウム」を学会後援および単位認定対象とすることとした。

(文責 庶務担当常務理事 加来浩平)